

CEC21ワークショップ 研修モジュール

(1) モジュール名	C-4 : イメージマップ モジュール
(2) タイプ	[] A : 理論解説 [] B : 課題解決 [●] C : 参加体験
(3) 主な能力	() 対話 (●) 交流 (●) 討論 () 説得・納得
(4) 準備物	ワークシート パッケージ資料 (PPT スライド)

(5) 流れ [45分]

時	主な活動内容	具体的内容・備考
0	1. ワークショップのねらいが分かる。	・ ワークショップのねらいを伝える。 (ゴールイメージを持たせる。)
5	2. イメージマップ作成の基本とコツを理解する。	・ イメージマップの基本について、段階ごとに説明する。(場合によってはスライド3～5はホワイトボードに手書きをしながら説明することも可。)
10		・ 3つのコツについて、具体的な場面を紹介しながら説明する。
15	4. テーマに沿ってイメージマップを作り、交流する。	・ テーマ：思い出深い旅行(5分間) ・ 作成したマップを使い、他者の考えに触れ、気づきをもらった部分について相手に伝える。(
30	5. 交流で気づいた観点でマップを増やす。	・ 気づいた観点で自分のマップの枝を増やさせる。 ・ 交流の良さを実感させる。
	6. 児童が取り組む時のポイント、イメージマップの応用を知る。	・ 具体的な教科の1場面を想定しながら話すと分かりやすい。 ・ 応用では、共通の観点・違う観点を明確にすることで捉え方の違いがはっきりすることを伝える。
40	7. イメージマップの基礎を再確認する。	・ イメージマップ作成の手順とコツを再確認する。

(6) 指導の手引での関連する内容

P. 106～107　こん虫の体のつくりはね・・・（理科）

[作成者:]